

# マニフレックスは 日本上陸30周年を迎えます。

寝具の性能評価で、今では当たり前のよう  
用いられる体圧分散性という概念、  
そして「高反発」という言葉。  
それらは、マニフレックスが上陸する以前  
30年前の日本には  
存在しなかったと言って過言でない  
耳慣れぬ概念であり言葉であったことです。  
その頃、日本はまだ押し入れ収納、  
お布団文化の真っ只中にあつたのです。

睡眠環境を少しでも向上させること。

寝具にも性能があり、  
性能の良し悪しが健康に直結するということ  
愚直に訴求し続けて来たのが  
日本におけるマニフレックスの歴史です。

独自素材「エリオセル®」が持つ  
熱中性にとどまらぬエコロジーという有益性。  
CO<sub>2</sub>削減に直結する  
真空ロールアップ製法の確立など  
マニフレックスは  
環境や社会とのかかわりをも見据え  
次の新たな30年へ前進を続けます。



**magniflex**

 **SDGs**

マニフレックスは持続可能な社会の実現を目指します。

